

別紙5

【薬効分類】 617 主としてカビに作用するもの

【医薬品名】 ポサコナゾール

【措置内容】 以下のように使用上の注意を改めること。

下線は変更箇所

現行	改訂案								
<p>2. 禁忌（次の患者には投与しないこと）</p> <p>エルゴタミン酒石酸塩・無水カフェイン・イソプロピルアンチピリン、ジヒドロエルゴタミン、メチルエルゴメトリン、エルゴメトリン、シンバスタチン、アトルバスタチン、ピモジド、キニジン、ベネトクラクス [再発又は難治性の慢性リンパ性白血病（小リンパ球性リンパ腫を含む）の用量漸増期]、スボレキサント、ルラシドン塩酸塩、ブロナンセリン、トリアゾラム、リバーロキサバンを投与中の患者</p>	<p>2. 禁忌（次の患者には投与しないこと）</p> <p>エルゴタミン酒石酸塩・無水カフェイン・イソプロピルアンチピリン、ジヒドロエルゴタミン、メチルエルゴメトリン、エルゴメトリン、シンバスタチン、アトルバスタチン、ピモジド、キニジン、ベネトクラクス [再発又は難治性の慢性リンパ性白血病（小リンパ球性リンパ腫を含む）の用量漸増期]、スボレキサント、<u>フィネレノン</u>、<u>ルラシドン塩酸塩</u>、ブロナンセリン、トリアゾラム、リバーロキサバンを投与中の患者</p>								
<p>10. 相互作用</p>	<p>10. 相互作用</p>								
<p>10.1 併用禁忌（併用しないこと） （新設）</p>	<p>10.1 併用禁忌（併用しないこと）</p> <table border="1" data-bbox="1128 1098 2004 1345"> <thead> <tr> <th data-bbox="1128 1098 1323 1150">薬剤名等</th> <th data-bbox="1328 1098 1637 1150">臨床症状・措置方法</th> <th data-bbox="1641 1098 2004 1150">機序・危険因子</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1128 1153 1323 1345">フィネレノン</td> <td data-bbox="1328 1153 1637 1345"><u>フィネレノンの作用を増強させるおそれがある。</u></td> <td data-bbox="1641 1153 2004 1345"><u>ポサコナゾールの併用により、CYP3A4が阻害され、これらの薬剤の血漿中濃度が上昇すると予測される。</u></td> </tr> </tbody> </table>			薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	フィネレノン	<u>フィネレノンの作用を増強させるおそれがある。</u>	<u>ポサコナゾールの併用により、CYP3A4が阻害され、これらの薬剤の血漿中濃度が上昇すると予測される。</u>
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子							
フィネレノン	<u>フィネレノンの作用を増強させるおそれがある。</u>	<u>ポサコナゾールの併用により、CYP3A4が阻害され、これらの薬剤の血漿中濃度が上昇すると予測される。</u>							